

北区と東通村の交流と絆が一層強まることを願って ～東京都北区からの絵画寄贈～

東通村と都市部との交流がこのたび10年目を迎えました。昨年11月、東京都北区立浮間小学校にて、交流10周年記念式典を開催し、村から寒立馬の雌の仔馬1頭を浮間小学校に寄贈いたしました。このたび東京都北区から村に対し、絵画が寄贈されました。寄贈された絵画は、東京都北区の前教育委員長 森岡謙二氏の作品で題名は「ステンドグラスなコンポジション」。

森岡氏は青森県出身の鷹山宇一画伯に師事しており、本作品は森岡氏が第83回二科展に出品した作品で、二科会会員に推挙された作者の代表作となっております。

絵画は、東京都北区から役場を訪問した森岡氏、北区浮間小学校 渡辺三枝子 校長、北区教育委員会 田草川昭夫 事務局次長から越善靖夫村長に贈呈され、東京都北区立浮間小学校と交流している東通小学校に掲示されました。



「ステンドグラスなコンポジション」
(掲示場所：東通小学校体育館ホール)



森岡氏（右）より絵画が寄贈されました

この絵画には、交流10周年を契機に、更に東通村と東京都北区の交流と絆が一層強まることを願う気持ちがこめられています。

児童の教育充実のため図書を寄贈 ～株式会社青森銀行むつ支店 図書寄贈～



2月27日、株式会社青森銀行むつ支店（石橋理支店長）が東通小学校を訪れ、図書を寄贈していただきました。

今回の寄贈は、平成25年10月1日に創立70周年を迎えた青森銀行により開催された記念事業「アオモリ川柳コンテスト」に、同校の児童より作品が応募されたことへのお礼として実施されました。

校長室で行われた寄贈では、児童を代表して大関輝斗くん（5年生）が受け取り、元氣いっぱい「ありがとうございます」とお礼を述べました。